

目 次

	ページ
1. はじめに	2
2. 蕨市は若いファミリー世帯が出て行ってしまふ	2
3. なぜ若いファミリーが定着しないのか	6
4. ファミリー世帯の定住化に向けて（提言）	9
5. おわりに	12



提言の要約

日本一狭い市 ^{わらび} 蕨の“ファミリー定住化大作戦”

現状

交通利便性のよい大都市周辺部という地域に位置している埼玉県蕨市（日本一市域面積が狭く、人口密度の高い市）では、表面上人口推移はほぼ横ばいであるが、子どものいるファミリー世帯層が減少していく傾向がある。

課題

ファミリー世帯向け住宅が少ない

公園など子どもの遊び場が少ない

新旧住民間のつながりが希薄化

どうしたらファミリー世帯の流出を引き留められるか？

提言

ファミリー世帯向け住宅ストックの確保

住み続けたくなる住環境の整備

地域コミュニティの強化

施策

- ① . 再開発事業によるファミリー世帯向け住宅の確保
- ② . 公営住宅等の建設によるファミリー世帯向け住宅の確保
- ③ . 市民の憩いの場、子どもの遊び場となる公園等の整備
- ④ . コミュニティ道路による安全と地域コミュニティ空間の創出
- ⑤ . 高齢者による学校支援ボランティア活動の推進
- ⑥ . 地域コミュニティの活性化を促す補助制度の創設
- ⑦ . 市内の公園に「わらびりんご」を植樹